

くまがや自治連だより

ひろば

第10号

平成23年10月発行

絆

副会長 野口幸雄

東日本大震災により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。

地震、津波、原発事故の復旧が進まない中で、為替相場は大変な円高となり、今日本は明治維新、戦後に続く大変困難な時を迎えております。

そんな今、「絆」という言葉が方々で聞かれます。辞書によりますと「絆」とは、「離れがたい人と人との結びつき」とあります。

困難に出会った時、頼りになるのは人々の絆であります。現在、都市化により地域社会に対する住民の関わりが希薄化し、人と人との触れ合いの場が少なくなっております。

地域の人同士が助け合って暮らしていく住民同士の絆、住民と行政の絆を深めて行く、これが自治会活動の基本ではないでしょうか。

安心、安全な社会づくりのため、絆を大切に、これからも自治会活動にご協力をお願い致します。

会長あいさつ



熊谷市自治会連合会
会長 小林 芳雄

【熱いぞ!!熊谷】
3月11日東日本大震災に

自治会が立ち上がりまし
た。震災7日後計画停電の
なか役員会を開催し、自治
会として何ができるか話し
合い、義援金を呼びかける
事にしました。呼びかけて
いる間に被災地に一刻も早
くということ、自治会連
合会予備費から300万円
を熊谷市にゆかりの深い「**気仙沼市**」に送金しました。呼
びかけた義援金はぞくぞくと集まり、目標額をはるかに上
回り2,500万円以上の義援金が集まり、半額を「**気仙
沼市**」へ、半額を熊谷市に避難している人たちへと、「**オー
ル熊谷自立支援ネットワーク**」へ熊谷市自治会会員の熱い
心意気を届けました。

義援金を現地へ行き手渡ししたときに**気仙沼の人**たちは、
直実800年忌に熊谷へ伺った時厚いもてなしを受け、再
び震災で救援を頂きかえすがえす有難いことだと感謝して
いました。
熊谷市民は日本一熱い(人情に厚い)市民。こんなにす
ばらしい市民。大いに誇れる市民!!

心の通い合う安心安全な地域社会の実現に今回の東日本
大震災をみて自治会の果たす役割の重要性・必要性を痛切
に感じました。

複雑多様化する住民意識、地域の連帯感の希薄化等、自
治会を取り巻く環境は年々厳しくなっています。そのなか
熊谷市自治会連合会としては、昨年より2つの新規事業を
実施してまいりました。

・自治会のあり方、運営方法、行政とのつながり、円滑
な自治会運営についての新任自治会長研修。
・住民の健康生活に関心をもってもらうため自治会長が
中核となり輪を広げ、交流・親睦を図るための親睦グラ
ウンド・ゴルフ大会。

さらに今年度は自治会活動状況の実態を調査します。こ
れは、各自治会の運営の更なる発展をめざし、円滑な自治
会運営の資料として利用できるような実施するものです。調
査にご協力をお願いします。

今後も熊谷市自治会連合会の更なる発展を目指していま
す。会員皆様の変わらぬご支援ご協力をお願いすると共に、
ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ挨拶いたします。

自治会長紹介

会長	小林 芳雄(妻沼地区)
副会長	高橋 徳夫(中央1区) 根岸 恒夫(中央2区) 嶋田 忠男(中央3区) 岡田 澄夫(西1区) 宗我部 悦功(西2区) 野口 幸雄(南区) 山下 晶北(区) 茂木 進一(妻沼地区) 茂木 祥一(大里地区) 小柴 清(江南地区)

中央1区

自治会名	会長名
銀座一丁目	出井 哲司
銀座二丁目	松本 哲
銀座三丁目	内田 茂平
銀座四丁目	高橋 義博
銀七高山	小林 哲嗣
住吉町	平 辰雄
末広	内田 宏
銀座第8	黒澤 秀夫
県営熊谷銀座団地	成田ひろみ
筑波第1	中村 稔
筑波第2	藤田 恒好
筑波第3	吉田 安夫
筑波第4	小池 正訓
筑波第5	小池 陽能
筑波第6	高橋 徳夫
筑波第7	細川 末廣
桜木	末廣
曙町一丁目第1	代田 保一
曙町一丁目第2	中山 貴夫
曙町一丁目第3	杉村 努
曙町二丁目第1	矢島 忠司
曙町二丁目第2	橋本 謙一
曙町三丁目	橋本 昌克
曙町四丁目	瀬山 昭五
曙町五丁目	加藤 明彦
万平町一丁目	篠田 健
万平町二丁目第1	渡邊 匡洋
万平町二丁目第2	榎本 文岳
万平町二丁目第3	後藤 真

中央2区

自治会名	会長名
宮町第1	小沼 博靖
宮町第2	重竹 淳一
宮町第3	大塚 洋子
宮町第4	井田 里子
宮町第5の1	宮城 道明
宮町第5の2	宮持 六男
宮町第6の1	松島 恒
宮町第7の1	加藤 守
宮町第7の2	内田耕一郎
宮町第8(副会長)	田部井 猛
元町第1	今井 徹雄
元町第2	三根 照子
元町第3	野本 史朗
元町第4	中村 良造
元町第5	神沼 広司
元町第6	柿沼 政雄

中央3区

自治会名	会長名
石原一丁目第1	小堀 兼一
石原二丁目第2	奈雲 達雄
石原二丁目第3	飯森 清
石原三丁目第1	持田 一郎
石原三丁目第2	清水 進
石原三丁目第3	松本 典雄
石原第4	池田 和好
本石二丁目第1	増山 一郎
本石二丁目第2	小澤 雄二
本石二丁目第3	笠原 秀雄
本石二丁目第4	鈴木 守
本石二丁目第5	北田 政男
上石第1	佐藤 恒夫
上石第2	青木 秀夫
上植木	高橋 薫
坪井第1	宮下 良夫
坪井第2	森 牧男
中植木	原 忠行
田町	瀧澤 繁雄
松崎	秀夫

東区

自治会名	会長名
佐谷田東区	大澤 重男
佐谷田西区	小高 芳久
佐谷田南区	瀬山 雅夫
佐谷田北区	清水 宏祐
戸出	藤井 健次
平戸	小倉野友太郎
久下熊久	橋本 武男
久上下区	福嶋 良三
久下下区	石田 又之
久下新区	村本 正義
太井	岡部 俊夫
成田第1	青木 功
上川上	山本 勝久
原山	黒田 勝則
成田廓	堀切 哲
成田山	岡田 明夫
秋葉	中村 次男
上之五田塚	小久保正夫
辻廓	嶋田 忠男
堀之内	龍前 克一
宿裏	長峯 孝明
下廓	関根 勝之
成田北部	大野 隆一
成田五田塚第1	柿沼 勝美
吉原	高田 七郎
上之東部	中條 康雄
上宿裏	白石 成男
旧宿裏	田中 和夫
上之北	木村 正治
上宿	棚沢 茂
向諏訪	棚沢 茂

連合組織を持たない自治会
星宮 池上 大沢 力也
下川上 内田 清司

連合組織を持たない自治会
本石二丁目第2 大谷 恒男
赤城町一丁目 渡邊達四郎
赤城町二丁目 大谷 武
赤城町三丁目 平子 茂
太平洋セメント 月見町社宅 枋敷 庸介

連合組織を持たない自治会

石原一丁目	福田 英毅
県営石原住宅	田口 鏡子
田原町	石川 喜代一
月見町一丁目	千野 克彦
本石二丁目第1	吉野 正平

連合組織を持たない自治会
大原東 小林 惟孝
大原西 高木 謙次
大原南 金井 卯宏
大原北 稲垣 宏

連合組織を持たない自治会
県営熊谷末広団地 赤羽真由美
県営熊谷曙町団地 瀧添 六徳

連合組織を持たない自治会
中西第1 谷ツ田忠二
中西第3 原口 完治
前中西 太田 義夫
前中西東 神山 喜義
中中西西 棚澤 博司
中中西東 市川 富夫
後中西西部 問庭 丈志
後中西西部 鶴木 武

Table with 2 columns: 自治会名 (Municipal Association Name) and 会長名 (Association Leader Name). Rows include 三尻, 三尻西部, 三尻中部, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 別府, 新堀, 玉井, 久保島, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 成田西部, 京成熊谷上之, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 肥塚, 西肥塚, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 吉岡, 荒川, 宮本町, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 大麻生, 籠原, 日神パレステージ, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 妻沼, 若宮・川端, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 大幡団地, 中央東肥塚, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 大幡, 奈良, 中条, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 長井, 妻沼, 沼沼, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 大里, 上恩田, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 秦, 長井, 善ヶ島中瀬, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 江南, 御正第1, etc.

Table with 2 columns: 自治会名 and 会長名. Rows include 江南地区, 大里, 津田, etc.

平成一十三年九月現在
※色付は地区連合会長

全自治会数 367自治会

◆本石二丁目自治会連合会◆

会長 笠原秀雄

本石二丁目自治会連合会は、東は国道407号に北は国道17号に接し、上越新幹線の南側に位置しており、当地区を紹介するためには、当地区に大きく貢献されてきた片倉製糸工場の変遷を語らなければなりません。

片倉製糸工場の変遷



片倉石原工場

原料繭が十分に供給されること、製糸用水の確保ができること、交通の便がよいことが製糸工場の立地に適していたため、明治40年より片倉組石原製糸所として、操業を開始いたしました。その後幾多の変遷を経て、昭和26年には製糸業界で画期的な自動繰糸機を完成させ、オートメーション化の先鞭をつけました。昭和30年には昭和天皇が自動繰糸機天覧のため、行幸されました。片倉石原工場は10,345坪の敷地を要し、ピーク時には男女工1,200人が働き、約8割の独身者全員が工場敷地内の寄宿生活を送っておりました。平成6年に96年間操業してきた蚕糸関係の仕事から撤退するまで、当地区の繁栄に大きく貢献されてまいりました。その後平成12年には工場跡地にショッピングセンター（現在のイオン熊谷店）を誘致し、現在も当地区の繁栄に大きく貢献されております。敷地内に片倉シルク記念館を竣工し、日本近代化に多大な貢献をしてきた製糸業を後々の人達にも知ってもらうために、関係資料が多数展示されており、くまがや自治連だより『ひろば』をお読みになった方々にはご観覧戴ければ幸いです。

自治会活動について

以下、自治会活動について一つだけ申し上げます。

地区住民の防災意識の高揚を図り、地域が協働の精神のもと、一体となった自主防災組織結成に向け、幾度となく自治会長会議を開催し試行錯誤を繰り返してまいりました。街中に組織を結成するためには、余りにも厚い壁により道が閉ざされていることを思い知らされました。しかしながら、地区住民の安心安全を考えた時、



防災訓練

どんな障害をも乗り越えて実現しなければならぬとの結論に達し、当地区はJR高崎線により二分化されているため、組織を2つ結成することで、地区住民の皆様のご理解ご協力を戴くべく回覧を回し参加を呼びかけました。その結果2年間試行錯誤してきたのが嘘のように、住民の皆様が防災意識が強く予想を遥かに上回る組織参加申込がありました。この結果を心強く受け止め、平成23年3月13日に防災訓練実施を決定いたしました。皆様も周知の通り訓練実施前の3月11日に東日本大震災が発生し、熊谷市にも多大の被害が発生致しました。その直後の防災訓練実施ということもあり、訓練参加者は予想を大幅に上回り、訓練も充実したものとなり大きな成果を得ることが出来ました。協力をして戴いた地区消防団、中央消防署、市役所危機管理室の皆様へ深く感謝申し上げます。訓練に参加した住民の皆様から、引き続き実施して戴きたいとの強い要望が有りましたことを申し述べ、報告とさせていただきます。

◇成田西部自治会連合会◇

会長 山口 竹市

わが連合会は、稲荷木陣場、上宿、上原、京成熊谷上之、雀宮上之、西向諏訪、東陣場、藤之宮、向諏訪自治会の連合で、結成から31周年経過し、会員登録1,530世帯（平成23年4月1日現在）です。

熊谷市自治会連合会の地区区分では東区に属し、国道17号バイパス南側、上之地域の西部をエリアとしています。域内には、文献を引用するよきな神社仏閣、文化財、伝統行事のない閑静な住宅街です。マンション、集合住宅入居者の自治会加入の低調も例外ではなく課題ですが、入会に値する魅力があるか、自治会として、真摯に向き合う必要性も認識しています。

近隣には、熊谷スポーツ文化公園があり、多くの方がジョギング、散策を通して健康管理、近時希薄となった交流の場として活用しています。公園内競技場では、全国レベルのトラック&フィールド、サッカー、ラグビー等アスリート達の試合、競技が観戦できる恵まれた地域です。ラグビーワールドカップ2019の熊谷ラグビー場への試合招致署名も積極的に展開しています。

連合会の活動理念

事業計画に基づき、交流と絆を深め、共助が自然にできる安心安全な住みよい街づくり。

具体的行動指針

連合自治会館を拠点に単位自治会長会議を開催し、地域の課題と情報を共有して論議を深め、相互理解を得て民主的に行動する。

成田自治会連合会と密接な連携を図り、切磋琢磨し、成田公民館、成田小学校区連絡会の創造的發展に寄与するよう努める。

主たる事業「敬老会」

高齢社会到来により、平成23年度対象者334名となり、自前の会館では収容能力の限界を超え、昨年から地元泉ヶ丘学園まこと幼稚園ゆき室ホールを借用して実施しています。



敬老会

成田公民館活動支援



地区大運動会

地区大運動会に積極的に参加し、自治会対抗種目に各自治会でエントリー、自治会の枠を超えて和気あいあいと交流を図り大盛況です。恒例の夏まつりは、東日本大震災被害と電力事情に配慮し、今年は自粛中止となりました。

成田小学校区連絡会

主たる活動として、あいさつ運動、スクールガードは通年です。児童の登下校立哨見守り、同行など安全と事故防止に努めています。通学指導に立つ福島校長先生、成田自治会連合会長と時々立話の情報交換をもち、三位一体となって児童の健全育成に微力を注いでいます。

自主防災組織結成と防犯パトロール

事業計画で単位自治会自主防災組織結成100%達成を掲げ、1自治会は準備中、その他自治会は登録済です。個々に防災訓練を実施していますが、連合会として総合訓練を企画したいと考えています。防犯パトロールも年度中には、全域実施を目標としています。東日本大震災を契機にその気運は熟し、又防災意識の高揚に繋がりたいと思います。

成田消防分団支援

四六時中出動指令に待機し、火災予防と消火活動の備えに敬意を表し、成田、中西、成田西部連合会合同で支援しています。その他、行政当局及び各種団体との協調支援、市社協事業への参画、ゴミゼロ運動、リサイクル活動の推進を推奨しています。

◆三尻自治会連合会◆

会長 岡部 宣明

三尻村は、明治22年町村制施行により三ヶ尻村・拾六間村・新掘新田村が合併して誕生したものであり、また、町村合併促進法に基づき昭和29年11月3日熊谷市に合併となりました。

さて、三尻地区は、自治会加入世帯数2,454戸（平成23年4月現在）9つの単位自治会で構成され、公民館・社会福祉協議会・学区連絡会・青少年健全育成会をはじめ各種団体の事業等に積極的に三尻自治会連合会として活動を共にしています。

三尻地区の文化と歴史の一端を紹介します。

熊谷陸軍飛行学校

昭和10年に少年航空兵育成のため開設されました。また昭和13年昭和天皇の行幸の折、学校長江橋陸軍中将が「さしつけに仰ぎまつれる大御稜威伝えてはげめ空の益良雄」と詠んだ歌から、この辺り一帯を御稜威ヶ原と呼ぶようになりました。終戦後米軍三尻キャンプ場となり昭和33年に現在の航空自衛隊に至っております。4月は「基地さくら祭り」8月の「基地納涼祭」には基地を開放し市民の楽しみのひとつとなっております。

熊谷工業団地

昭和36年御稜威ヶ原に日立金属、現太平洋セメント、現JFE建材が創業、その後、多くの企業が進出して現在の熊谷工業団地が形成されています。

龍泉寺



龍泉寺

渡辺華山が逗留したこと知られる寺。多くの野鳥が生息する観音山（「ふるさとの森」に指定）などがあり、豊かな歴史と自然に恵まれ散策などにはもってこいのところ。

三ヶ尻八幡神社

境内の森は「ふるさとの森」に指定されています。八幡神社では、800有余年の歴史を遡り、神領三ヶ尻の神饌田にて収穫されたお米を鶴岡八幡大神様にお供えするため、三ヶ尻小・籠原小・熊谷西小と鶴の子会（鎌倉）による共同で稲作体験が実施されております。



共同稲作体験

埼玉県立熊谷西高等学校

籠原駅から南の近郊に位置し、県北が誇る男女共学の進学校として有名であります。また、埼玉県防災拠点であり、熊谷市の避難所となっております。

熊谷文化創造館「さくらめいと」

籠原副都心の拠点施設として平成10年1月に開館しました。

ここでは、世界的に有名な楽団やアーティストによる華麗な演奏をはじめ、ポップスや古典芸能など、幅広いジャンルの舞台芸術が間近で堪能できるほか、オーケストラをはじめ舞台芸術の魅力に直接触れることができる体験型ワークショップ事業も実施されており、まさに本市における文化の殿堂、芸術の発信基地となっております。また一方では、地元幼稚園や保育所の発表会、健康管理や生涯学習を目的とした様々な活動、地域コミュニケーション活動の場として大いに活用されており、地域生活の一部となつていきます。これからも我が地域のシンボルとして広く活用していきたいと考えております。



さくらめいと

東日本大震災義援金協力連合会・自治会一覧

銀座一丁目自治会
銀座二丁目自治会
銀座三丁目自治会
銀座四丁目自治会
銀七高山自治会
住吉町自治会
末広自治会
銀座第8自治会
県営熊谷銀座団地自治会
筑波第1自治会
筑波第2自治会
筑波第3自治会
筑波第4自治会
筑波第5自治会
筑波第6自治会
筑波第7自治会
桜木自治会
中西第1自治会
中西第3自治会
前中西西自治会
前中西東自治会
中中西西自治会
中中西東自治会
後中西西部自治会
後中西西部自治会
県営熊谷末広団地自治会
宮町自治会連合会
元町自治会連合会
大原東自治会
大原西自治会
大原南自治会
大原北自治会
本町中央自治会
栄町自治会
墨江自治会
南本町自治会
北本町自治会
仲町自治会
弥生町東部自治会
緑自治会
桜町自治会
箱田桜町自治会
箱田神明町自治会
箱田宮本自治会
宮町中央自治会
石原二丁目第1自治会
石原二丁目第2自治会
石原二丁目第3自治会
石原三丁目第1自治会
石原三丁目第2自治会
石原三丁目第3自治会
石原第4自治会
上石自治会連合会
石原一丁目自治会
県営石原住宅自治会
田原町自治会
月見町一丁目自治会
本石一丁目第1自治会
本石一丁目第2自治会
赤城町一丁目自治会

赤城町二丁目自治会
赤城町三丁目自治会
太平洋セメント月見町住宅自治会
池上自治会
下川上自治会
佐谷田東区自治会
佐谷田西区自治会
佐谷田南区自治会
佐谷田北区自治会
平戸自治会
戸出自治会
久下熊久自治会
久下上区自治会
久下下区自治会
久下新田自治会
太井自治会
上川上自治会
原山自治会
成田廓自治会
成田山自治会
秋葉自治会
上之五田塚自治会
辻廓自治会
堀之内自治会
宿裏自治会
下廓自治会
成田北部自治会
成田五田塚第1自治会
吉原自治会
上之東部自治会
旧宿裏自治会
上之北自治会
上宿自治会
向諏訪自治会
西向諏訪自治会
上原自治会
稲荷木陣場自治会
京成熊谷上之自治会
雀宮上之自治会
玉井自治会
久保島第一自治会
久保島第二自治会
高柳自治会
県営玉井団地自治会
玉井中央自治会
玉井在家自治会
新堀自治会連合会
別府自治会連合会
別府一丁目五丁目自治会
西別府自治会
東別府自治会
下増田自治会
別府三丁目自治会
別府二丁目自治会
三尻西部自治会
三尻中部自治会
三尻東部自治会
拾六間第1自治会
拾六間第2自治会
拾六間第3自治会

新堀新田自治会
自衛隊官舎A・C自治会
女堀自治会
上川原自治会
武体自治会
西川原自治会
赤城自治会
川原明戸自治会
中郷自治会
広瀬東部自治会
広瀬西部自治会
小島自治会
広瀬団地自治会
野鳥の森自治会
外原自治会
新堀新田北部自治会
ことぶき団地自治会
自衛隊B官舎自治会
籠原住宅連合自治会
美土里町自治会
籠原団地第1自治会
籠原自治会
三和自治会
日神パレスステージ籠原自治会
宮本町自治会
見晴町自治会
伊勢町自治会
砂掘自治会
宮前東部自治会
宮前西部自治会
河原町自治会
榎町自治会
村岡自治会
万吉自治会
平塚新田自治会
楊井自治会
熊谷ハイタウン自治会
ダイパレスリパークコート熊谷自治会
肥塚自治会連合会
肥塚中央自治会
西肥塚自治会
南北肥塚自治会
新里自治会
熊谷グリーンタウン自治会
肥塚中島自治会
上奈良自治会
下奈良自治会
集福睦会自治会
中妻団地自治会
県営熊谷下奈良団地自治会
大幡自治会連合会
大幡団地自治会
柿沼団地自治会
中央東肥塚自治会
肥塚雀宮自治会
若宮・川端自治会
東岡自治会
中岡自治会
妻沼本町・森下自治会
一本木自治会
登り戸自治会

池ノ上自治会
錦町自治会
聖天町自治会
横町自治会
寺内・寺内新田自治会
上町自治会
妻沼仲町自治会
下町自治会
卯月花自治会
福寿寺自治会
弥下自治会
弥藤吾中口自治会
杉之道王子自治会
浅見自治会
北口自治会
年代自治会
弥藤吾新田自治会
妻沼南団地自治会
妻沼神明町自治会
妻沼中央自治会
妻沼東一丁目自治会
妻沼東二丁目自治会
妻沼東三丁目自治会
妻沼東四丁目自治会
妻沼東五丁目自治会
男沼自治会
妻沼台自治会
出来島自治会
間々田自治会
上小島自治会
下小島自治会
上平自治会
北間自治会
永東自治会
粟西自治会
前新田自治会
飯塚自治会
福王寺自治会
古江原自治会
八木田自治会
道ヶ谷戸自治会
上江袋南自治会
上江北自治会
北武蔵団地自治会
原井自治会
市ノ坪自治会
上根自治会
江波台自治会
八ツ口自治会
善ヶ島東部自治会
善ヶ島西部自治会
善ヶ島中瀬自治会
善ヶ島西部第二自治会
上須戸東部自治会
上須戸中部自治会
上須戸西部自治会
上須戸ハイッ
西城自治会
西城台自治会
田島自治会
西野東部自治会
西野中部自治会

西野西部自治会
上入自治会
中宿自治会
下宿自治会
西島自治会
向野自治会
荒宿自治会
葛和田団地自治会
日向自治会
日向中自治会
日向自治会
日向団地自治会
弁財自治会
大野上自治会
大野下自治会
俵瀬自治会
上恩田自治会
中恩田自治会
替津田自治会
下恩田自治会
手島自治会
小泉自治会
屈戸自治会
津戸新田自治会
天水自治会
中曾根自治会
吉所敷自治会
沼黒自治会
高本自治会
津田自治会
向谷自治会
相上自治会
玉作自治会
箕輪自治会
胄山自治会
小八林自治会
船木台一丁目自治会
船木台二丁目自治会
船木台三丁目自治会
船木台五丁目自治会
成沢自治会
あおぼ自治会
成沢南自治会
江南みどり自治会
江南中央南自治会
三本自治会
上新田自治会
上押切自治会
下押切自治会
樋春北自治会
樋春南自治会
御正第1自治会
御正第2自治会
御正南自治会
須賀広自治会
野原自治会
小江川自治会
塩川自治会
板井自治会
柴原谷自治会
千代自治会
江南パークシティ自治会
江南中央自治会

※その他、地域の各種団体等から自治会を通じて義援金をいただいております。

【義援金送金報告】

熊谷市自治会連合会より各单位自治会又は各地区自治会連合会による募金活動をお願いしたところ、下記のとおり義援金が集まり、気仙沼市とオール熊谷自立支援ネットワークへ送金させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

記

義援金総額	25,692,090円
送金先	気仙沼市 12,350,000円
	オール熊谷自立支援ネットワーク 13,342,090円



6月6日 熊谷市長へ義援金目録贈呈



6月11日 気仙沼市長へ義援金目録贈呈

東日本震災オール熊谷自立支援ネットワークについて

自立支援ネットワークは、熊谷市内に避難している被災者を支援するため、事業者団体、医療・福祉支援団体、市民及び市により構成された官民共同の組織です。震災直後から設立の準備が進められ、5月に正式に発足いたしました。熊谷市長が会長となり、熊谷市自治会連合会会長も副会長に選任されております。

主な事業内容としては、被災者のための住宅の確保や家賃補助を行う居住支援事業、被災者に安定した生活を送ってもらうための生活資金を支給する生活支援事業などを行っています。その他にも、自立した生活のために重要な就労支援をハローワークを通じて行ったり、避難してきた子供のための教育支援なども行っています。

これらの支援に要する経費は、すべて自立支援ネットワークに寄付された市民の皆様からの義援金によって賄われており、8月19日現在の義援金の額は、合計4,600万8,295円となっております。

市内に避難している被災者の状況

熊谷市内には、8月18日現在で50世帯121人も多くの方が避難しており、それぞれ市営住宅や県営住宅、民間アパート、親類宅等に居住しております。地震・津波により自宅が被害を受けた方、福島第一原子力発電所の事故により警戒区域等から避難されてきた方などがおり、その大部分は福島県からの避難者となっております。年齢も0歳の乳幼児から80代の高齢の方まで様々おり、市内で再就職された方や被災地と熊谷とを行き来しながら仕事を続けられている方もいます。

当初、熊谷市では旧市立女子高校の体育館を避難所として開設し、避難者の受け入れを行っていました。その後、6月末に避難所が閉鎖され、避難していた皆さんは自立支援ネットワークの居住支援により民間アパート等に転居しています。

このように現在は全ての方が避難所ではなくそれぞれの住居で新生活を始めています。しかし着の身着のまま避難してきた人も多く、日常生活をするうえで足りない物や困りごとなども数多く出てくると思います。その際は、近所の方や自治会を通じたきめ細かな支援が重要になりますのでご協力をお願いします。

具体的な支援と支出の状況

自立支援ネットワークでは、これら市内に避難している方や今後熊谷に避難したいと考えている方に対し、支援事業の説明や相談を行い、自立の支援を進めております。

現在は、申請のあった世帯のうち26世帯に対し支援決定をしており、生活支援として385万1,200円、居住支援として106万7,029円を支出しています。被災者への支援金以外では、被災者同士のネットワークを作るための交流会開催経費や被災地でのボランティア活動経費として47万7,538円、事務局経費としてチラシの印刷代や通信費などに38万5,524円を支出しています。ネットワーク全体の支出としては、合計578万1,291円となります。

皆様からの善意の義援金により成り立っている組織ですので、無駄なく有意義に使うよう心掛けていくとともに、引き続き市民の皆様へ支援の状況や支出の状況等をお知らせしていきたいと思っております。

詳しくは、東日本震災オール熊谷自立支援ネット

トワークのホームページをご覧ください。
(<http://www.shien-kumagaya.jp/>)

編集後記

「ひろば」10号を皆様にお届けします。発行にあたりまして、地区を代表する皆様より、御寄稿いただき、内容あるひろばの編集が出来ました。心より感謝いたします。

熊谷市自治会連合会もより多く皆様と親睦をはかるため、新しい事業に取り組んでいます。すべての自治会長同志が集まる機会はそのほとんど多くはありません。そういった事に配慮いたしまして、昨年度より新しく始まりました新自治会長研修会、親睦グラウンドゴルフ大会等実施し、多くの皆様の参加をいただいております。このような活動が、参加いただいた皆様にとつて少しでも、お役にたてれば幸いです。

結びにすべての自治会のますますの発展とご活躍を祈念いたします。

副会長 山下 晶

《お詫びと訂正》

「ひろば」第9号2ページ「箱田地区連合会」は、「箱田地域について」、「会長 根岸一雄」は「箱田常盤自治会長 根岸一雄」、本文中「箱田地区連合会は、箱田宮本自治会、箱田常磐自治会、箱田神明自治会、箱田桜町自治会の四自治会、一、二〇〇有余世帯の連合組織です。」は、「箱田地域には、箱田宮本自治会、箱田常磐自治会、箱田神明自治会、箱田桜町自治会の四自治会があります。」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますと共に、冥福をお祈り申し上げます。

◆塚田 榮さん

上江袋南自治会長
平成22年9月27日 逝去

◆皆川 徳一さん

本石二丁目第2自治会長
平成23年3月25日 逝去